脳神経内科に、過去に通院又は入院された患者さんまたはご家族の方へ 臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針(令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正)」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 深層学習と脳波データを用いた深部脳刺激療法後の認知機能予後予測に関する研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 南須原 康行

[研究責任者所属・氏名] 北海道大学病院 脳神経内科・矢部 一郎

[研究の目的] 深部脳刺激療法 (DBS) を行ったパーキンソン病患者さんの認知機能予後を 予測するための深層学習モデルを構築するため。

「研究の方法】

○対象となる患者さん

パーキンソン病の患者さんで、2013 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までの間に当院 で深部脳刺激療法 (DBS) 治療を受けた方のうち、DBS 適応評価入院の時点で年齢が 20 歳以上の方。

○利用する情報

*2025 年 3 月 31 日までの情報を利用させていただきます。

年齢、性別、診断名、発症年齢、病歴、治療歴、神経診察所見、神経心理学的評価スケール、精神科領域の症状評価スケール、脳波データ

「研究実施期間〕

実施許可日(情報の利用開始:2025年9月頃)~2027年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

「連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院脳神経内科 担当医師 岩見 昂亮

電話 011-706-6025 FAX 011-706-7627